

あなたと議会を結ぶ
幸田町

議会だより

町の木 やまざくら



161号

2016.7.28 発行
愛知県幸田町議会



町の花 つばき



ホールインワンをねらって 幸田町老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会（大目蔭）

- | | |
|---|---|
| ● 6月定例会のあらまし 2 | ● 政務活動費のゆくえ 15 |
| ● 一般質問 ズバリ 町政を問う 4
(災害時車中泊使用協定の締結をなど7議員が質問) | ● 議会報告会の開催結果 16 |
| ● 委員会レポート 12
(協議会・行政視察) | ● 編集後記 17 |
| | ● あい・らぶ・マイタウン 18
(幸田小学校・深溝小学校・北部中学校) |

児童増加対応

幸田小学校校舎増築

教育環境の整備



6月 の 会 の あ ら ま し

6 月定例会は、6月1日から20日までの20日間の会期で開催しました。

繰越明許費の報告2件、工事の請負契約（幸田小学校校舎増築工事）、個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例、国民健康保険税条例の一部改正など単行議案7件、補正予算3件が上程され、いずれも原案どおり可決しました。その他、陳情3件を審議し、不採択としました。

一般質問は、7人が町政全般の問題をたしました。

校舎増築工事請負契約

幸田小学校は児童数の増加が著しく、平成29年4月に29クラスとなり教室不足となる。平成33年度、児童数1100人、35クラスの学校規模に整備する。

校舎増築は、普通教室7、少人数指導用教室2、第2理科室、第2音楽室を多目的室兼用で整備し、第3児童クラブ専用スペースも併せて整備する。

契約金額

4億8492万円

契約方法

15社（うち9社辞退）による指名競争入札

契約の相手方

松井建設（株）名古屋支店

工期

平成29年2月28日まで

Q 指名15社中9社辞退し

たのはなぜか。

A 大手業者は、熊本地震や東京オリンピックなど、受注が多くなっており辞退にいたった。

Q 工事期間中の安全対策と学習への影響に配慮を

A 工事車両の進入を制限し、増築部分は囲って作業する。学校側と協議し対応していく。

Q バルコニーの安全性は

A 高さ1.1mの手すりをつけ、観覧用使用は周知し安全対策をとる。

Q JVで地元業者の指名

A 5億円以上は等級A以上の業者。落札を考え実績のある規模の業者指名をした。

（全員賛成で可決）

国民健康保険税 条例の一部改正

国民健康保険税課税限度額を基礎課税額（医療分）と後期高齢者支援金をそれぞれ2万円引き上げ89万円に。

低所得者軽減に係る判定所得基準額を引上げ、2割5割軽減を拡大する。

Q 限度額引き上げの対象者と影響額は。

A 医療分89世帯で185万円。後期分66世帯で148万円になる。

Q 課税限度額の過去3年間の推移は。

A 平成25年度77万円、26年度81万円、27年度85万円となっている。

（反対2賛成13で可決）

個人番号（マイナンバー）の利用拡大

行政手続きにおける特定の個人を識別するため、庁内連携事務で個人番号を利用する。

Q 町民の同意がなくても独自利用ができるのか。

A 条例で定めると行政で利用ができ、町民の負担

軽減がはかられる。

Q 1つの番号に個人情報が集積される。不正アクセスなどで情報漏えいが危惧されるが対策を。

A システムの強じん化をはかり、パスワードと指紋認証で取扱いを限定。（反対2賛成13で可決）

非常勤消防団員等の損害補償の基準を引上げる

公務中の傷病補償年金と障害厚生年金等の併給の場合の調整率を0.88に引き上げる。特殊公務の場合は0.92に引き上げる。

Q 特殊公務とは。

（全員賛成で可決）

A 危険が想定される公務。（全員賛成で可決）

財産の取得（CD-I型ポンプ自動車）

第1分団第1部の消防ポンプ自動車、取得後15年が経過し品質が低下したため、整備計画に基づき更新する。

契約金額

1976万4000円

契約方法

8社による指名競争入札契約の相手方

小川ポンプ工業株式会社

納期

平成29年2月28日

（全員賛成で可決）



消防団競練会

一般会計補正予算 2493万円追加

主な事業

子ども・子育てシステム改修業務委託料

246万円

広域新施設立地場所選定調査業務負担金

20万円

Q ごみ焼却炉の広域化はいつ決まったのか。

A 昨年、岡崎・西尾・幸田の2市1町で用地選定することが決まり、西尾市で発注する。平成31年までに用地選定し、42年に稼働を目指す。

防災ダム事業計画策定業務補助金

1980万円

幼稚園就園奨励費管理システム改修業務委託料

246万円

（反対1賛成14で可決）

国民健康保険 特別会計補正予算

システム改修業務委託料

270万円

（全員賛成で可決）

ふるさと納税好調 一般会計補正予算（最終日追加補正） 5480万円追加

ふるさと寄附業務委託料

5200万円

Q ふるさと寄附金（納税）の申し込み状況は。

A 想定を大きく上回り総額1億円をめざす。6月17日現在721件で1732万円に。

Q ふるさと納税のサイト拡大と返礼品の金額は。

A 楽天以外の取り扱いサイトも利用していきたい。返礼品は50%相当で、その他経費は15%。

Q ふるさと納税のサイト拡大と返礼品の金額は。

A 楽天以外の取り扱いサイトも利用していきたい。返礼品は50%相当で、その他経費は15%。

Q ふるさと納税のサイト拡大と返礼品の金額は。

A 楽天以外の取り扱いサイトも利用していきたい。返礼品は50%相当で、その他経費は15%。

Q ふるさと納税のサイト拡大と返礼品の金額は。

A 楽天以外の取り扱いサイトも利用していきたい。返礼品は50%相当で、その他経費は15%。

陳情

町道丸山1号線・同2号線と町道大草丸山1号線・同2号線は同一ではないので、それを前提に行われた町道大草丸山1号線・同2号線の平成18年3月31日付け路線認定及び区域決定並びに平成18年4月3日付け供用開始を取り消し、町道丸山1号線・同2号線の廃止を取り消してください。

陳情者 清水 淳

（全員反対で不採択）

平成24年度町民会館北用地現況測量業務による測量は予算及び目的から公共測量でなければならないが、測量法33条1項に定められた国土交通大臣の承認を得ていない、同法32条に定められた公共測量の成果に基づいて実施されていない等の瑕疵があるので、取り消してください。

陳情者 清水 淳

（全員反対で不採択）

幸田町がハッピーネス・ヒル・幸田事業に使用している町民会館北側各土地の境界標（杭等）及び町道菱池大草1号線と大草丸山17番1、同18番3等との境界標（杭等）を復元してください。

陳情者 清水 淳

（全員反対で不採択）

一般質問

「これを聞きたい これを言いたい」

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、
町民の声や自身の考え方をもとに、町長や
教育長などの方針を問うものです。

ズバリ
直言

7議員が登壇

町政を問う

質問者、答弁者それぞれ30分以内の制限時間。
議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

質問者	件名	頁
酒向 弘康	1 災害時車中泊使用協定の締結を 2 小地域完結型の「地区社協」を	5
中根 久治	1 できるか救急車の分駐化 2 できるか小学校の部活動	6
丸山千代子	1 西三河一高い保育料引き下げを 2 福祉避難所設置の協定を 3 産後ヘルパー制度を	7
足立 初雄	1 健康の道の頂上付近にトイレを 2 町主催の婚活事業を	8
水野千代子	1 災害時業務継続計画の策定を 2 子育て世代包括支援センターを	9
志賀 恒男	1 道の駅の青空広場に屋根設置を 2 幸田駅西駐車場を超高層建築に	10
伊藤 宗次	1 子どもの貧困連鎖断つ教育の力 2 災害時要支援の発想の転換を	11

※ 質問の内容は2件までを掲載しています。



酒向 弘康 議員

問 災害時車中泊使用協定の締結を

答 早急に調整をしていきたい



熊本へ西三河7市1町から支援物資を輸送

問 熊本地震の教訓から「想定外も想定した施策をすめる」という観点で問う。
問 震災支援の内容と現地の反応、今後の支援計画は。

答 全施設、現行の耐震基準に合致している。太陽光発電と自家発電装置により、活動は可能。
問 住宅の耐震化の進捗状況は。
答 建設部長 平成27年度末で85・7%。平成32年度までに95%にする計画。
問 避難者数の想定とキャンプ不足の地区はないか。
答 総務部長 発災後1週間が最も多く5300人を想定。71箇所の避難所

で6110人の収容が可能。
問 大型駐車場を持つ事業所などと「車中泊避難所使用協定」の締結を。
答 被災後の企業活動に配慮し、早急に調整をしていきたい。
問 防災リーダー養成講座受講者に腕章やバッチを貸与し、活動しやすい工夫を。
答 腕章は、すぐにでも対応を考えたい。

平均寿命は平成22年で男性80・5歳、女性86・2歳。健康寿命は男性80・2歳、女性84・9歳。
問 月額1万円の在宅介護手当の内容と見直しの考えは。
答 65歳以上の要介護3以上を介護している世帯に支給。平成23年度から5000円引き上げしており、見直す考えはない。
問 「地域包括支援センター」をわかりやすい名称に変更を。
答 介護保険法で定められた名称。愛称としての意見があれば検討。

問 小地域完結型の「地区社協」を

答 内部で検討をすすめる

問 「地域で支え合うまちづくり」をすすめるため、地域の実情にあった「小地域完結型の地区社協」のしくみ構築に支援を。
答 町長 内部で検討をすすめていこうと思っている。

本町の人口増と同時進行する「高齢化・介護・福祉」の問題を問う。
問 高齢化率、平均寿命、健康寿命の現状は。
答 健康福祉部長 高齢化率は平成26年で19・4%

問 「ものづくりの町」として、産・官・学の連携で、介護ロボット開発の考えは。
答 新たに、そういうものを応用することも検討していきたい。



中根 久治 議員

問 できるか救急車の分駐化

答 分署は将来の検討事項

町民の命を守るには救急車の到着までの所要時間が必要となる。より早い現場到着を願ひ、分駐化を問う。

問 所要時間が5分を越える地区に対しての対策は何かあるのか。

答 消防次長兼消防署長

出動時間の短縮、発信地表示などの導入検討。

問 救急車が迂回せざるを得ない場合の対策は。

答 指令室からの早い情報提供により判断し、対応する。

問 救急車は遠くの3台より近くの1台である。町の南部・中部・北部に分駐し所要時間の短縮はできないか。

答 将来的には必要と認識するが、現状大幅な職員増が課題となる。

問 逆川や海谷まで11分かかる。この現状をどうするか。

答 町長 消防車と救急車が一緒に現場に出向き対処するため、多くの職員を要する現状であり、分署は将来の検討事項。当面は、近隣との広域連携ですめる。

町民の命を守るには救急車の到着までの所要時間が必要となる。より早い現場到着を願ひ、分駐化を問う。

問 分駐化できるか。課題はあるのか。

答 消防次長兼消防署長

課題など洗い出し、体制など考慮し検討していく。

問 できるか 小学校の部活動

答 教員の業務多忙もありできない

周辺市町で唯一幸田町には小学校に部活動が無い。

小学校が実施しない部分を他の団体が補っている。小学校も放課後の子育ての一部を担うことを問う。

問 町内の全小学校で部活動が導入されないのは各

学校の裁量と言えるか。

答 教育部長 教育活動として部活動を実施するかは、校長会での意見交換の結果を踏まえ、校長が判断する。

問 周辺市町で実施している小学校の部活動が幸田町で導入できるか。

答 教員の業務多忙もありできない。

問 高校入試では部活動での成績を評価する推薦枠がある。町内の中学生はこの分野で評価される機会が少ないのではないか。

答 中学校の部活動は、学校の規模施設、指導者である教員の数で制約される。推薦する部活動がないことで左右されるものではない。

救急車と消防車の同時出動





丸山 千代子 議員

問 西三河一高い保育料引き下げを

答 近隣市を調査し引き続き検討



ミストシャワーは涼しいな（幸田保育園）

子ども子育て支援新制度の保育料は、世帯の所得税額から住民税額に算定基準を変更し、年少扶養控除のみなし適用を廃止したことで保育料の引き上げになった。近隣との比較では、西三河で1番高い保育料である。保育料の引き下げで子育て支援を問う。

問 年少扶養控除のみなし適用を。
答 **〔住民こども部長〕** 県下全体的には、年少扶養控除のみなし適用はしない流れ。
問 負担増となった人数は、全体で188人。
答 階層区分の人数は、2号認定こどもで、7

大規模地震や風水害などの災害時、小中学校体育館など指定避難所で共同生活が困難な高齢者、障がい者、乳幼児、

問 福祉避難所設置の協定を

答 受け入れの協定を結んでいく

階層が229人、8階層が272人。
3号認定こどもで、7階層が64人、8階層が81人。
問 非婚のひとり親世帯のみなし寡婦控除の実施を。
答 次年度から取り組めるよう内部調整をすすめている。
問 所得階層区分の細分化で保育料を見直し引き下げを。
答 近隣市を調査し、新しい認定こども園の状況を見きわめ、引き続き検討。

その他の質問 産後ヘルパー制度を

妊娠婦など特別な配慮が必要な人を受け入れるのが福祉避難所である。
以下を問う。
問 熊本地震では、テントや車で過す人が多く、避難所の充実が切実である。社会福祉施設と協定を結び、福祉避難所設置を。
答 **〔健康福祉部長〕** 施設を福祉避難所として、受け入れの協定を結んでいく。
問 指定避難所は、男女共同参画の視点で運営、充実を。
答 **〔総務部長〕** 男女共同参画の視点を取り入れ、女性の困りごとは、女性リーダーを通して要望するよう努力する。
問 女性防災リーダー養成を。
答 防災リーダー養成研修に、女性消防クラブも参加。今後は地区防災訓練での、女性リーダー育成をお願いする。

健康の道の頂上付近にトイレを

引き続き今後の課題としたい



足立 初雄 議員

健康の道は、車の排気ガスが少なく、森林浴を楽しみながら、ウォーキングやジョギングができ、まさに健康の道と言える。
さらに、ウォーキングを快適にするため、施設の充実を問う。

問 設置された目的や経緯は。

答 **健康福祉部長** 昭和63年に健康の町を宣言。事業の1つで、平成5年に遠望峰山の林道を健康の道として位置つけた。

問 道のりは。

答 とほね運動場より大井池までの7.9km。

問 年間の利用者数は。

答 約7000人。

問 名札の付いた樹木を眺めながらのウォーキングは、きつさが解消される。もう少し沢山付けて。

答 **環境経済部長** 現在、樹木の48に名札がある。



健康の道でウォーキング

草花も毎年実施の自然観察会で付けていきたい。

問 谷側の危険箇所に対する対策を。

答 **健康福祉部長** 安全注意の喚起に努めたい。

問 日常の管理体制は。道標や休憩箇所などを

答 巡回して確認している。

問 頂上付近にトイレの設置を。

答 近隣の設置事例や水の要らないタイプなどを調査し、引き続き今後の課題としたい。

問 町主催の婚活事業を

答 検討していきたい

日本の人口は、平成20年をピークに減少している。これは、出生児数の減少が原因であり、未婚化・晩婚化の進行も大きく影響している。

適切な出会いの機会を創出するため、町主催の婚活事業を提案する。

問 日本の未婚化・晩婚化の現状は。

答 **住民こども部長** 昨年の全国知事会で男性の5人に1人。女性の10人に

1人が、50歳時点で未婚であると報告された。

問 人口を維持するには、合計特殊出生率を2.07以上にすることが必要だが、国、県、幸田町の推移は。

答 平成12年と26年の比較は、全国1.36%が1.42%、愛知県1.44%が1.46%、幸田町1.5%が1.77%。

問 国の補助事業である地域少子化対策強化交付金の活用状況は。

答 平成26年度に、42都道府県と166市町村の自治体が活用。

愛知県は、未婚化、晩婚化対策に愛知結婚サポート事業を立ち上げた。

問 町主催の婚活事業を。

答 **企画部長** 商工会や農協など関係団体、民間事業者と連携を図り、検討していきたい。



水野 千代子 議員

問 災害時業務継続計画の策定を

答 平成 28・29 年度で取り組む

問 南海トラフ地震が起こる可能性は30年以内に発生確率は70%と言われ、平時からの対策が必要である。

各種応援協定の現況と課題は。

答 **総務部長** 災害救助物資の緊急調達の協定を42項目65団体と締結。実際の災害を想定したマニュアル作成、訓練などの連携が必要。

問 高齢者・障がい者・妊婦・乳幼児などのため福祉避難所を。

答 来年2月に障がい者を対象に、つどいの家を指定。特養も早い協定に向けた。

問 非常用トイレとして、マンホールトイレ・自然還元式トイレの設置を。

答 **建設部長** 下水道管を利用したマンホール型を検討。

総務部長 環境面の問題もあり、効果的な整備を研究。

問 女性の視点を活かした避難所運営マニュアルの作成を。

答 先進事例を参考に早急に検討する。

問 大災害の影響で行政機能が低下した時、住民への業務を最小限に止めるため業務継続計画（BCP）の策定が急務。

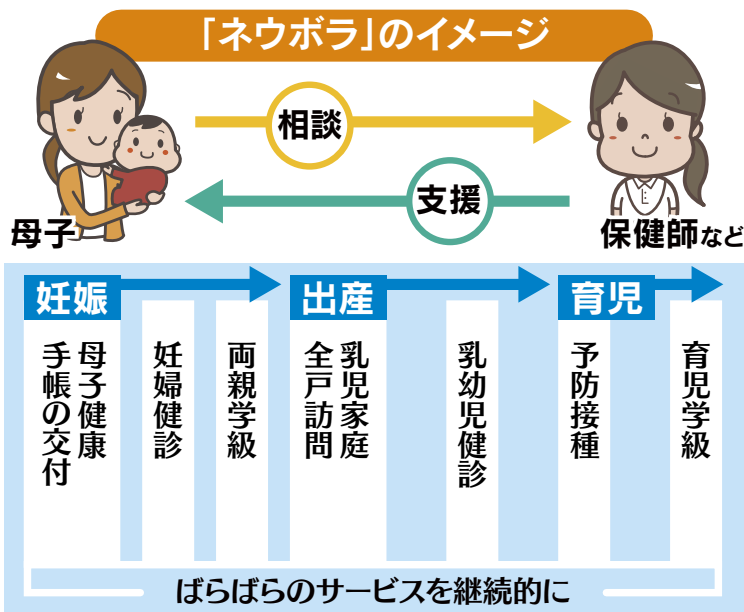
答 名古屋大学減災連携研究センターの協力を得て、平成28・29年度の2年間で策定に取り組む。

問 子育て世代包括支援センターを

答 実現の方向で検討をすすめる

問 妊婦から出産、産後、育児まで切れ目なくワンストップで総合的な相談支援をおこなう、子育て世代包括支援センター（※ネウボラ）の設置がすすんでいる。全国・県内の推進状況は。

答 **健康福祉部長** 全国では平成27年度150、28年度251。県内は、平成27年度3市、28年度13



問 市が設置。継続的支援が必要であれば、関係機関と協力し個々に合った支援プランを策定するが現況は。

答 相談窓口は保健センターで実施している。保健師、栄養士、看護師が対応し、個人面談で妊娠届書やスクリーニング結果をもとに支援方法を決めている。

問 町で取り組んでいない事業をすすめる、今以上に

※ネウボラ

フィンランド語で「ネウボ」はアドバイザー、「ラ」は場所の意味

相談体制など充実させるために、子育て世代包括支援センター（幸田版ネウボラ）の推進を。
答 国、県の状況をみながら、近隣の妊娠・出産における包括的支援に関する状況を確認し、実現の方向で検討をすすめる。



志賀 恒男 議員

問 道の駅の青空広場に屋根設置を

答 何ができるか引き続き検討する



道の駅「筆柿の里・幸田」の青空広場

問 道の駅「筆柿の里・幸田」の売上げが、この2、3年横ばいである。
答 指導・監督する立場の町の認識は。
答 環境経済部長 農産物

問 道の駅の新しい取り組みは。
答 樹齢300年の古木からとれた筆柿のPRと、

問 親子農業体験教室を情報提供施設などでおこなう予定。
問 避難所機能拡充のため、イベント用青空広場に屋根の設置を。
答 過去には中部地方整備局に働きかけたが、許可が出なかった。何ができるか引き続き検討する。
問 地方創生で協業している豊根村のチョウザメ養殖。食材として活用を。
答 PRする場所として道の駅を有効に活用してほしい。販売は商品を見ながら考えていく。
問 普通車の駐車スペースを、あと20台分増設を。
答 利用状況を見て検討。
問 大型トラックの駐車枠が狭い。問題点を把握しているか。
答 現場を見て、やることがあるか考えたい。

問 幸田駅西駐車場を超高層建築に

答 マンション事業など検討したい

今後の税收確保のため、土地利用の高度化が重要。
問 固定資産税が最も高くなる地域は。
答 総務部長 平成28年度の課税実績で普通商業地区である。
問 相見駅の商業地域の高層マンション4棟完成時の、固定資産税と都市計画税の合計金額は。
答 ワンフロア5戸（1戸100㎡）12階建てが4棟建つたと仮定すると、

1年目は2600万円程度、6年目は4500万円程度となる。
問 幸田駅の商業地域の高層マンションの、現在の合計金額は。
答 1棟当たり約250万円、3棟合計で約750万円である。
問 幸田駅前の、商工会跡地の町営駐車場を高層マンション化する考えは。
答 建設部長 幸田駅前商店街の活性化のための駐車場であり、検討していない。
問 幸田駅西第1駐車場の半分を立体駐車場、残り半分を超高層の住宅兼商業施設として再開発を。
答 民間資本投入の可能性も探り、マンション事業、立体化など検討していきたい。



伊藤 宗次 議員

問 子どもの貧困連鎖断つ教育の力

答 制度周知にさらに磨きをかける



登校する高校生

問 ユニセフ報告書は、日本は先進41カ国中、下から8番目の貧困格差。町奨学金支給実績は、**答** **〔教育部長〕** 平成20年度から実施。年額6万円の支給。27年度は15件で90万円の支給。**問** 条例8条で、返還義務を負わぬ優れた内容だ。実績が少ない原因は、**答** 制度の周知不足。支給要件は、**問** 所得の基準額は、世帯

全員の収入を生活保護の例で算出。**問** あまりにも低い所得基準。全面的な見直しを。**答** 他市などの状況も踏まえ検討する。**問** 門戸は広く。敷居は低くで見直しを。**答** 予算の関連もあり、さらに検討する。**問** 愛知県の子どもの貧困率は全国33番目。100人中11人近くが貧困状態。

就学援助の実態は。**答** 給食費、学用品費、新入学用品費、修学旅行、校外学習などの経費で、準要保護の世帯に支援措置として継続。**問** 就学援助は貧困対策でなく、国民の教育を受ける権利だ。**答** 国は新たに高等学校の就学支援金制度を開始。貧困の連鎖断ち切る力

は、教育だ。**答** 制度周知にさらに磨きをかける。**問** 災害弱者の実態と内訳の把握は。**答** **〔健康福祉部長〕** 高齢者のみの世帯、障がい者、要介護認定者、人工透析者などで、2777人。**問** 災害時要支援者は、本人手上げに求めているがその問題点は。**答** 個人情報守秘義務がついてくる。**問** 災害時支援を求めない人は手を上げる。それ以外はすべて要支援者という発想の転換を。**答** **〔総務部長〕** なかなか実践していくのは難しい。**問** 要支援者の個人情報町内会が持つことに、法律や条例に問題はないか。**答** 問題ないと解釈している。

問 災害時要支援の発想の転換を

答 実践していくのは難しい

問 災害時、要支援者は常に置き去りにされる問題はどこにある。**答** **〔総務部長〕** 名簿の登録が遅れていることが、ひとつの大きな問題点。

問 防災訓練などで要支援者の参加を求め、訓練に生かすべきだ。**答** まず、安否確認訓練から始めて、将来は色々な形の訓練を考える。

島原市へ友好交流 訪問 11月実施へ

総務教育 常任委員会

5月17日 協議会開催

昨春秋、島原市民100人の友好親善訪問団が幸田町を訪問。今年は、幸田町民が島原市へ友好交流訪問をする。

平成28年11月6日から1泊2日。

各種団体と一般参加者の合計100人を募集する。

Q 一般参加者の募集方法は。

A 8月の広報こつた。応募者多数の場合は抽選とする。

Q 島原市までの交通手段は。

A 移動時間が短く、滞在

時間を長くとれる、飛行機を考えている。

こつたふるさと寄附金

インターネットサイトを使い、平成28年5月2日から1万円以上の寄附に対し、返礼品の送付を開始する。

Q 寄附の受付状況は。

A 5月15日現在で、95件224万円。

Q 返礼品の内容は。

A 農・畜産物、マットレス、クッション、利用券など33品目でスタート。

Q 今後の見通しは。

A 予想以上の寄附受付件数で推移。返礼品の予算増額を予定。



島原城（インターネットから）

福祉産業建設 常任委員会

5月16日 協議会開催

町民が健康づくりにつながる取組の実践により、マイレージ（ポイント）を獲得し、獲得者には県内の協力店で特典（サービス）が受けられるという「こつた健康マイレージ事業」に取り組む。

Q 事業は、商工会に協力願う身近な店舗でも使えるように。

A 協力を要請する。

Q 健康づくりにチャレンジできる取組体制を。

A 説明加え実践していく。

墓地アンケートの結果

町内在住20歳以上町民

健康マイレージ 事業始まる

2000人抽出し、回収率53・2%の結果報告。

Q 必要者の意向は様々。町の方向性は。

A 墓地公園と考えるが、当面は既存の墓地整備含

め検討。

Q 共同墓地を集落運用から町に移行する考えは。

A 地元管理の共同墓地整備を補助対象とし、町への移行の考えはない。



ハート体操で健康づくり

防災・減災対策 特別委員会

北部中学校に 防災備蓄倉庫設置

5月13日 協議会開催

定は、平成28年8月上旬。

Q 地域の特性に合わせた資機材が。

A 町内の3中学校は基本的には同じで、防災備蓄倉庫整備事業は最終年度となる。今後は備蓄品の更新を図っていく。

Q 県道沿いの設置は、防犯上問題ないか。

A 学校と協議した結果、場所を決定した。防犯対策はとっていく。

防災リーダー養成研修

防災に関する実践的知識と技術を有し、災害時と平時における地域の防災活動の中心となる人材を養成。

防災講話、ロープ結び訓練、MCA無線取扱説明、HUG訓練（避難所運営ゲーム）が訓練内容。

Q 防災リーダーの役割は、避難所運営で力を発揮できるようにする。フォローアップ研修も実施。



南部中学校の防災備蓄倉庫

広島豪雨災害対策を視察

5月25・26日 広島県
広島市、府中町を視察

広島市

広島市の地質は、表面が風化しやすい花崗岩で真砂土が表層に堆積しているため、斜面崩壊や土石流が発生しやすい地形であった。

平成26年8月20日豪雨による土砂災害対策では、砂防堰堤28カ所のうち16カ所を整備。復興まちづくりビジョンでは、山を開発した住宅地の谷筋に被害が集中するため、避難路として横に退避できるように道路整備をすすめる、下水に雨水を

貯留できる計画としている。

広島市総合防災センター

広島市民が、さまざまな体験・研修が受けられ、防災知識が身につけられるための施設。防災に関する資格取得講習もおこなわれ、防災の拠点施設。

府中町防災都市づくり計画

人口5万人、面積10km²で周囲を広島市に囲まれている町で、平成23年に「府中町防災都市づくり計画」を策定。過去の災害から学んで、官民協働の都市防災対策を実現することを目的としており参考となった。



広島市安佐南区八木地区の工事現場

幸田駅前整備 全体図示される

幸田・三ヶ根駅前 整備特別委員会

5月11日 協議会開催

幸田駅前広場等基本計画

東西に駅前広場を配置、
駐車場、駐輪場を分散配置
して、自由通路により安全
かつ円滑に駅へのアクセス
が可能となるよう策定。

Q 関係機関との協議は、

A 本年度より計画案をた
たき台として、JR東海、
愛知県、および地元関係
者と協議をすすめたい。

Q 駅橋上化は、東西を結
ぶ町民の長年の願い。



幸田駅前広場等整備基本計画 全体鳥瞰パース 平成28年3月
将来構想のイメージを示したものであり、機能、規模、
配置、デザイン等は確定したものではありません。

A 橋上駅と自由通路は一
体のものと考えている。

Q 駅西立体駐車場の活用
が他にあるのか。

A 周辺の活性化が図れる
複合施設も検討したい。

Q 新幹線新駅の構想は、
現時点では考えてない。

幸田駅前土地区画整理事業
事業費ベースの進捗率は
75・9%。建物移転状況は
全体で79軒の内、75軒が終
了。平成28年度に3軒、29
年度以降1軒を予定。

地方創生 特別委員会

5月9日 協議会開催

幸田町まち・ひと・仕
事総合戦略の交付金活用状
況が示された。

1 基礎交付金

6630万円
将来人口推計により総
合戦略策定業務および豊
根村のチョウザメ養殖に
使うプラズマ装置と水槽
システムの開発費。

2 加速化交付金

8000万円
低温プラズマ活用によ
る抗酸化イチゴ生産装置
の開発および販売用の市
場調査費。

3 新型交付金

政府の予算は、100
0億円であり、低温プラ
ズマ事業継続のため、本

幸田版地方創生 総合戦略



豊根村のチョウザメ養殖場

町も応募する。
Q 新型交付金の新たな事
業展開は。

A 国の交付金は2分の1
である。残りは民間企業
に協力をお願いしていく。

Q 新規企業立地への成果
は。

A 農業法人からの話はあ
る。

政務活動費 のゆくえ

政務活動費とは、議員が通常の議会活動とは別に、それぞれの会派または議員個人が議員としての知識向上や見聞を広めたり、資質向上を図るために交付される調査研究費です。

平成27年度の交付額は1人年額12万円。研究研修費、調査旅費、資料費、広報費、広聴費、陳情活動費などに限定され、収支報告書にはすべての証拠書類などの写しを添えて報告することとなっています。

平成27年度の主な使途は、次のとおりです。

会 派	所属議員名	事業費	交付額	主な使途	活動内容等
幸風会	大嶽 弘 笹野 康男 池田 久男 鈴木 雅史 志賀 恒男 杉浦あきら 鈴木 重一 稲吉 照夫 伊與田伸吾 足立 初雄	129万2,125円	120万円	【研究研修費】 岩手県 陸前高田市 気仙郡住田町 西磐井郡平泉町 神奈川県 中郡二宮町 東京都 衆議院会館	・ 陸前高田市 被災・復興状況 ・ 住田町 まちづくり ・ 平泉町 まちづくり ・ 二宮町 子育て支援 ・ 衆議院会館 政策勉強会
—	伊藤 宗次	6万8,972円	12万円 (内51,028円返還)	【資料費】 書籍 【広報費】 幸田民報折込 【その他】 事務機借上げ	・ 書籍 自治体活動と地方議会 自治六法 模範六法 ・ 事務機借上げ ファックス複合機
—	丸山千代子	14万857円	12万円	【研究研修費】 自治体学校（金沢） 全国市町村国際文化研修所 岡山県 赤磐市 兵庫県 相生市 【資料費】 書籍	・ 自治体学校 地方自治体の危機と再生、 子どもの育ちを保障など ・ 全国市町村国際文化研修所 地域包括ケアシステム、チャイルド プアなど ・ 赤磐市 単独のごみ焼却施設 ・ 相生市 子育て日本一
—	水野千代子	15万2,004円	12万円	【研究研修費】 全国市町村国際文化研修所 愛知県 豊川市 東京都 足立区 岐阜県 瑞浪市	・ 全国市町村国際文化研修所 地方公会計の整備促進、財政診断、 健全財政のあり方など 災害と議員の役割 ・ 豊川市 「赤ちゃんの駅」事業 ・ 足立区 こども未来創造館 ・ 瑞浪市 デジタル防災同報システム
—	酒向 弘康	12万9,863円	12万円	【研究研修費】 名古屋通信会館 ほか 【資料費】 書籍、新聞 【広報費】 パソコン周辺機器 ほか	・ 通信会館 ほか 政策勉強会、講演聴講 ・ 書籍 よくある町村議会の運営事例 ほか ・ パソコン周辺機器 無線ルーター、インク ほか
—	中根 久治	11万151円	12万円 (内9,849円返還)	【研究研修費】 三重県 桑名市 【資料費】 書籍、文具	・ 桑名市 深溝と市場氏の関係調査 ・ 書籍、文具 参河誌、蒲郡史談、電子辞書 ほか
—	浅井 武光	10万9,188円	12万円 (内10,812円返還)	幸風会と同じ	幸風会と同じ

議会めざして

活発な
意見交換



開催日 平成28年4月24日(日)
時 間 午後2時～3時30分
場 所 中央公民館
第1部 議会からの報告 参加者 65人
第2部 意見交換会



開かれた議会をめざし

第2回幸田町議会報告会を開催しました。

第1部では、議会の仕事、3月定例会の予算内容と、各常任委員会、特別委員会からの活動状況の報告。

第2部では、参加者との意見交換をおこないました。

意見交換会での主なものは、
● 地方法人課税見直しの意見書の内容は。
● ふるさと納税制度は、本来の主旨からずれている。

● 幸田・三ヶ根駅の今後の方策は。
● 議会としてのビジョンが感じられない。
● 意見交換時間の延長を。
● テーマを絞った内容が必要では。

● 重点項目を絞り、経過まで報告を。

● 参加者が少ない、PR不足、議員はもっとしつかりせよなど、多くのご意見をいただきました。今回のご意見を踏まえ、さらに開かれた議会をめざして参ります。

第2回 議会報告会

開かれた



アンケートの結果（記入分のみ集計：人）

性 別	男 性	45	女 性	0				
年 齢	10代	0	20代	0	30代	0	40代	4
	50代	4	60代	24	70代	16	80代	6

職 業	会社員	6	公務員	4	自営業	5	主 婦	0
	学 生	0	無 職	24	その他	6		
住まい	町 内	50	町 外	5				

議会報告会は 何で知りましたか？	議員から…29、町議会だより…14、 ホームページ…2、チラシ…12、 友人・知人から…10、その他2
開催日時が いかがでしたか	適当…49、工夫が必要…4
開催時間が いかがでしたか	ちょうど良い…44、短い…1、 やや短い…3、やや長い…2、長い…0
開催場所は いかがでしたか	良い…51、悪い…0、どちらとも…2
報告の内容が いかがでしたか	よく分かる…19、だいたい分かる…28、 あまり分からない…6、分からない…0

どのような内容に興味 をもたれましたか。	議会改革…13、常任委員会…8、 予算特別委員会…12、特別委員会…16、 その他…3
本日の資料は分かり やすかったですか。	よく分かる…18、だいたい分かる…31、 あまり分からない…4、分からない…1
意見交換会は いかがでしたか。	良かった…20、まあまあよかった…21、 あまり良くなかった…1、良くなかった…0
議員報告会にまた参加 したいと思いますか。	思う…47、思わない…2、どちらとも…6
町議会は、今後も議会報告会 を開催すべきだと思いますか。	思う…51、思わない…1、どちらとも…3

4月14日前震、16日本震と、かつて経験したことのない平成28年熊本地震が起きた。余震も長期間続き、不自由な生活を余儀なくされ、計り知れない自然の力をあらためて、思い知らされた。犠牲になられた方のご冥福を祈り、被災された方にお見舞い申しあげ、一日も早い復興を願います。

第2回定例会の一般質問で、防災に関するテーマを取り上げ、4議員が色々な角度から議論を戦わせ、安全・安心なまちづくりを提案した。防災を想定し、自分の身を守る

編集後記

ること、地域の安全確保など、平日頃の準備が必要と思う。

今後とも、引き続きみなさんに親しまれる議会だよりを目指します。

（稲吉照夫）

議会広報特別委員会

委員長 酒向 弘康
副委員長 大嶽 弘
委員 水野千代子
丸山千代子
鈴木 重一
稲吉 照夫
伊與田伸吾
足立 初雄
浅井 武光

発行責任者

議長 浅井 武光

あなたも議会を 傍聴してみませんか

9月定例会の予定です。

会期の日程

- 9月 1日（木）開会、議案の説明
- 5日（月）一般質問
- 6日（火）一般質問
- 9日（金）議案の質疑
- 13日（火）議案の質疑
- 15日（木）決算特別委員会
- 16日（金）決算特別委員会
- 20日（火）福祉産業建設委員会
- 21日（水）総務教育委員会
- 26日（月）議会運営委員会
- 28日（水）討論、採決、閉会

- 場 所 役場5階 議場 ●時 間 午前9時から
- 詳しくは議会事務局へ TEL 63-5151(直通)



幸田小学校6年
やまだ はるゆき
山田 陽之 くん

あい・らぶ・マイタウン

深溝小学校6年
つかもと

塚本 穂月 さん



幸田町のために

ぼくは幸田町が大好きです。有名な人がいたり、人気の観光名所があったりするわけではありません。でも、空気はおいしいし、住みやすい場所です。最高です。だからずっとこのままの幸田町であり続けてほしいと思っています。

ぼくは将来、教師になりたいと思っています。教師になりたいというきっかけを作ってくれた先生と会っ

たのは幸田町です。周りには年下の子を育てたいと思ったのも幸田町です。今一番の夢は、母校である幸田小学校で、将来は教師として働くことです。

自分の生きる道、夢を作ってくれた幸田町の役に立ちたいという思いがなくなっています。



ぼくのふるさと幸田町、大好きな町です。

未来の三ヶ根駅

私の住んでいる学区には、50年ほど前にできた三ヶ根駅があります。駅ができたころは、蒲郡や岡崎

西尾を結ぶ交通の要所として栄え、駅前の道沿いにお店がたくさんあつたそつです。先日、深溝学区まわりの研究会の方が、深溝学区三ヶ根駅の歴史を話してくださいました。そして私

ちに昔のような活気ある深溝づくりのために、新しい駅のイメージ図を描いてほしいというお願いがありました。新しい駅の計画に関わることができ、とてもうれしいです。誰にとっても使いやすく、深溝をアピールできる駅を考えていこうと、総合の時間に町づくりや近隣の駅周辺の開発について学習しています。みんな

なで知恵を出し、栄えていく駅周辺をつくっていきましょう。



絵：牧野次男さん（芦谷）

笑顔をつくる料理人

北部中学校3年
たけうち まなと
武内真渚人 くん



僕の将来の夢は料理人です。僕はたまに、昼食や夕食を作っています。家族に「美味しい」と言ってもらえたことがとてもうれしかったことがきっかけです。

昨年度の職場体験学習では町内にある農家レストランを訪問しました。僕が作ったサラダを美味しく食べてくださったお客様の顔が、今でも心に残っています。



て夢に近づくためには、もっと努力できる人にならないといけないと思うようになりました。勉強はもちろん、今後も様々な料理を作っていきたいです。努力した分、家族や周りの人が喜んでくれると思います。僕は、みんなの笑顔をつくる料理人になりたいです。

写真募集中

議会だよりの表紙写真を募集しています。テーマは季節感や暮らしの中の笑顔が溢れているもの。



(詳細は、議会事務局まで)
TEL:63-5151